

# 令和5年度 第3回 焼津市地域公共交通会議 【説明資料】



くるりん号のキャラクターデザインが決定

令和5年10月20日（金曜日）

## (1) 報告事項

- ア 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- イ 令和5年度上半期 市内デマンドタクシーの利用状況について
- ウ 第3回焼津市地域交通大井川分科会の開催について
- エ 道路運送法の改正について

# ア 令和5年度市内バス路線の利用状況について

## 焼津循環線

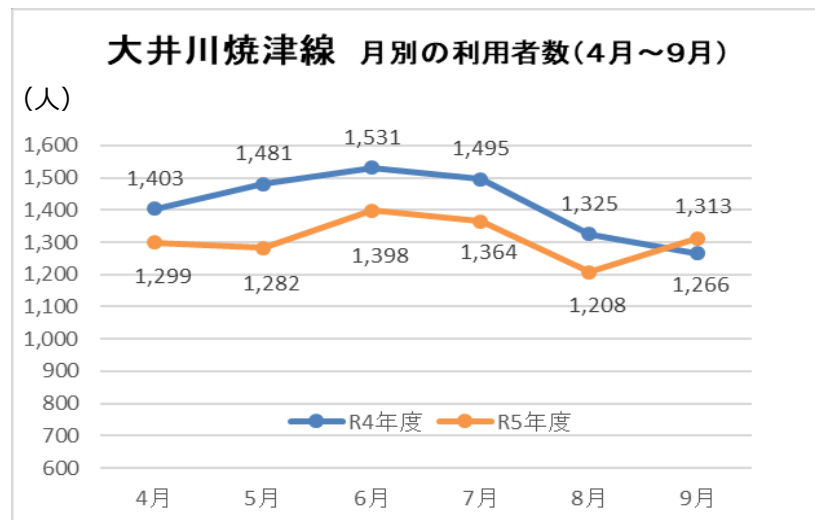
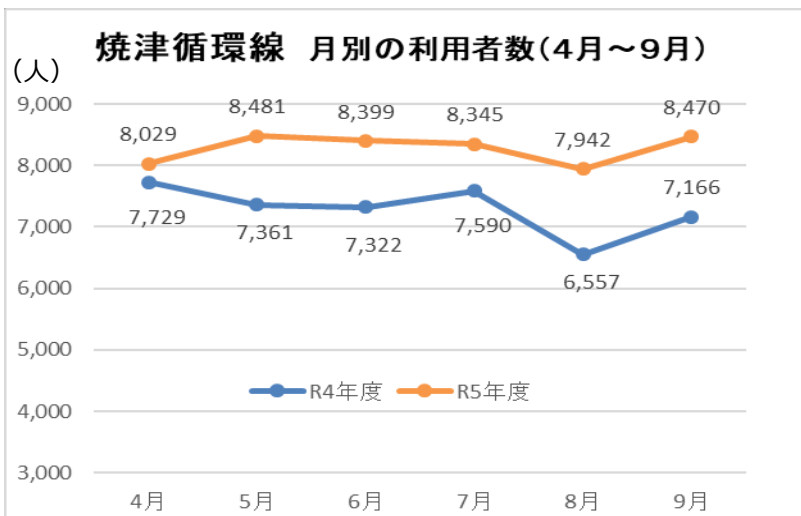
<利用者数の前年度比較（4月～9月）>

(人)	R4年度	R5年度	増減	%
4月	7,729	8,029	300	3.88%
5月	7,361	8,481	1,120	15.22%
6月	7,322	8,399	1,077	14.71%
7月	7,590	8,345	755	9.95%
8月	6,557	7,942	1,385	21.12%
9月	7,166	8,470	1,304	18.20%
合計	43,725	49,666	5,941	13.59%

## 大井川焼津線

<利用者数の前年度比較（4月～9月）>

(人)	R4年度	R5年度	増減	%
4月	1,403	1,299	-104	-7.41%
5月	1,481	1,282	-199	-13.44%
6月	1,531	1,398	-133	-8.69%
7月	1,495	1,364	-131	-8.76%
8月	1,325	1,208	-117	-8.83%
9月	1,266	1,313	47	3.71%
合計	8,501	7,864	-637	-7.49%



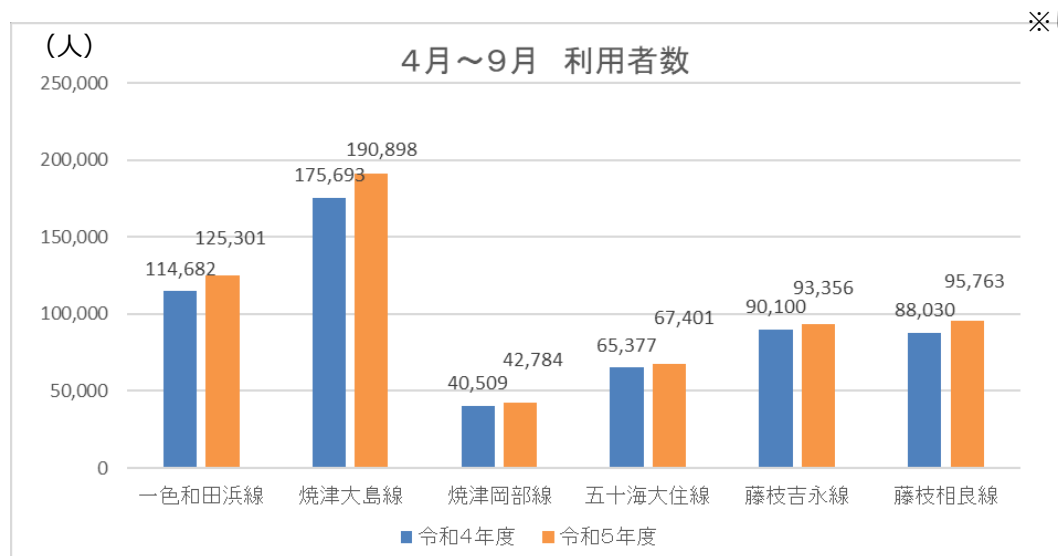
- 令和4年度と比較すると、焼津循環線の利用者数はすべての月で増加している。  
大井川焼津線は、焼津大島線とくるりん号の運行に伴い、利用者数はやや減少している。

# ア 令和5年度市内バス路線の利用状況について②

## 民間路線バスの利用状況

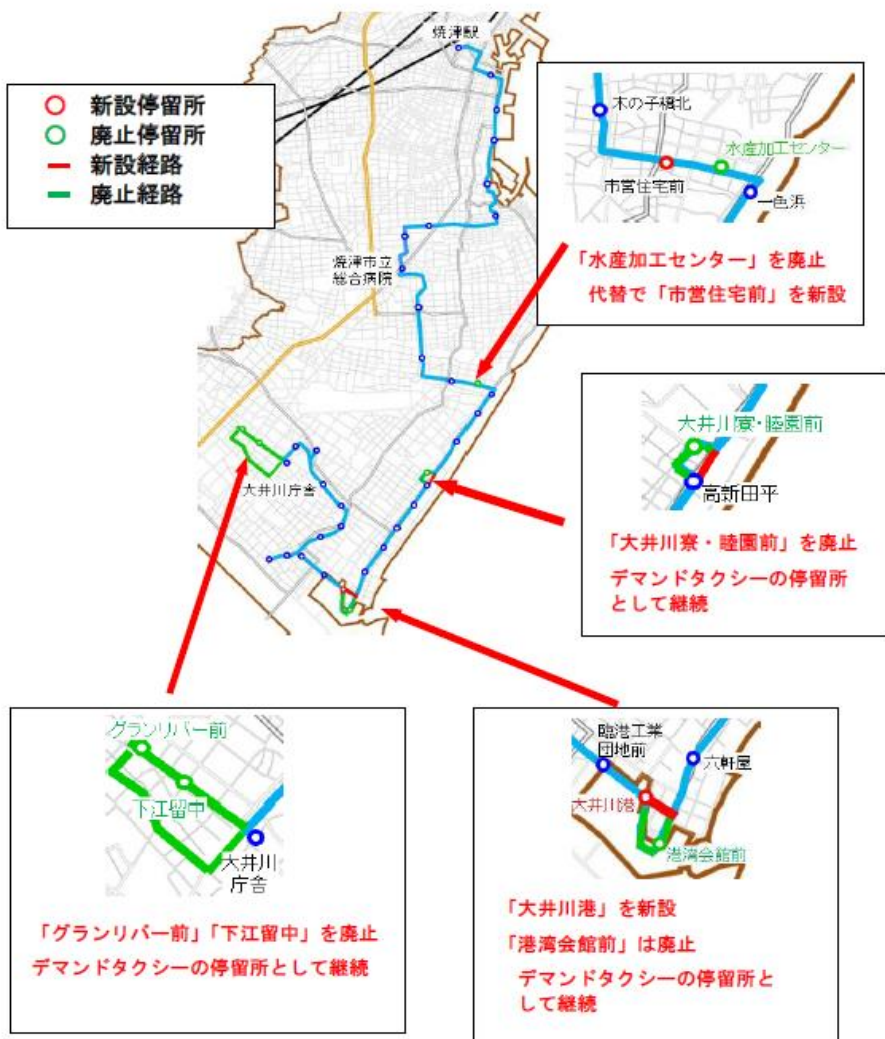
### ▶ 民間路線バス路線別利用者数（令和5年4月～9月）（人）

	令和4年度	令和5年度	増減	%
一色和田浜線	114,682	125,301	10,619	9.26%
焼津大島線	175,693	190,898	15,205	8.65%
焼津岡部線	40,509	42,784	2,275	5.62%
五十海大住線	65,377	67,401	2,024	3.10%
藤枝吉永線	90,100	93,356	3,256	3.61%
藤枝相良線	88,030	95,763	7,733	8.78%
合計	574,391	615,503	41,112	7.16%




# 大井川焼津線の経路短縮

## 8月1日に経路短縮に伴うダイヤ改正を実施しました



**運行経路を見直し、焼津駅～大井川  
 庁舎の到着時間を約10分短縮。  
 通勤やお買い物が便利になりました。**

**新規に「大井川港」停留所を設置**  
 食堂を併設して  
 いる大井川港漁業  
 協同組合や、港で  
 行われるイベントの  
 来場、周辺事業所  
 への通勤が便利に  
 になりました。



大井川港漁協



# 自主運行バスの利用促進策について

## 気軽なのんびり旅「地域再発見の旅」9回実施

自主運行バスを利用して、市内の名所や工場などをゆっくり歩いて巡り、昼食や買い物も楽しむ企画です。

日時	内容(サブタイトル)	主な行き先	集合 解散	参加 人数	男	女	市内	市外	年代						
									~19	20代	30代	40代	50代	60代	70~
1 5.10(水)	今人気の食品サンプルでかわいいスイーツづくり	羹サンプル	焼津駅	4	1	3	4					1	2	1	
2 5.29(土)	大井川歴史探訪	子安神社、舟形屋敷山一園製茶	大井川庁舎	17	7	10	14	3					2	9	6
3 6.4(日)	530ごみゼロ歴史探訪 中里石脇巡り	ごみ拾い 若宮八幡宮、大日堂 井伊直孝産湯の井	焼津駅	13	7	6	13	1				1	1	10	
4 6.23(金)	大井川港で学ぶ、食べる (A班 静鉄→自主運行)	大井川漁協、港湾会館、利右衛門津波避難タワー	大井川庁舎	20	3	17	20						2	6	12
5 6.23(金)	大井川港で学ぶ、食べる (B班 自主運行→静鉄)	大井川漁協、港湾会館、利右衛門津波避難タワー	大井川庁舎	22	5	17	20	2		1		2	9	10	
6 7.14(金)	夏の海と富士山を眺めて 港周辺ウォーキング	焼津PORTERS、市役所展望台、深層ミュージアム うみえる焼津	焼津駅	12	4	8	10	2					4	8	
7 8.12(土)	焼津神社大祭の神事鑑賞と祭りにぎわう周辺散策	焼津神社、御旅所、普門寺、札の辻	焼津駅	16	7	9	11	5	1			1	4	6	4
8 8.25(金)	焼津名産「なまり節」工場見学	株式会社カネヨ うみしる、ツナコープ	焼津駅	22	9	13	21	1	3		2	1	3	4	9
9 9.29(金)	漁協直営食堂	大井川港漁業協同組合、さくら食堂	大井川庁舎	23	4	19	18	5				1	2	5	15



乗車の様子



焼津名産「なまり節」工場の見学



焼津神社の神事鑑賞 やいづ観光案内人の説明



港の新たな交流の場 焼津PORTERS見学



学芸員の解説による 史跡巡り



ゴミを拾いながら散策

## (1) 報告事項

- ア 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- イ 令和5年度 市内デマンドタクシーの利用状況について
- ウ 第3回焼津市地域交通大井川分科会の開催について
- エ 道路運送法の改正について

# イ 市内デマンドタクシーの運行状況について①

## 焼津インターチェンジ周辺地域デマンドタクシー

### <利用状況の前年度との比較>

#### 1 利用人数

	令和4年度	令和5年度	増減
4月	29 人	53 人	24 人
5月	57 人	53 人	-4 人
6月	57 人	57 人	0 人
7月	41 人	39 人	-2 人
8月	51 人	46 人	-5 人
9月	65 人	55 人	-10 人
合計	300 人	303 人	3 人

#### 2 運行台数

	令和4年度	令和5年度	増減
4月	29 台	47 台	18 台
5月	51 台	48 台	-3 台
6月	50 台	54 台	4 台
7月	39 台	35 台	-4 台
8月	51 台	42 台	-9 台
9月	60 台	51 台	-9 台
合計	280 台	277 台	-3 台

### <利用状況（令和5年9月末日現在）>（R5.4～9運行状況）

利用登録者数	3 1 1 人 （対象エリア推定人口1,700人の約18%）
利用人数	3 0 3 人
運行台数	2 7 7 台
運行日数	1 3 8 日 （稼働率：92.6%）
運行対象日数	1 4 9 日
乗合率（利用人数÷運行台数）	1.09人/台



# 市内デマンド型乗合タクシーの運行状況について②

## 大島・三和地区デマンドタクシー

登録者数	29人
------	-----

### <令和5年9月末現在>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R4 利用者数			44人	56人	49人	34人	183人
R5 利用者数	35人	25人	24人	21人	22人	16人	143人
R5 運行便数	28回	18回	21回	18回	19回	13回	117回
乗合率(人/回)	1.25	1.39	1.14	1.17	1.16	1.23	1.22

停留所別乗降														
停留所	4月		5月		6月		7月		8月		9月		計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
大島下	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	1
大島萩の森	18	13	16	8	17	6	15	5	14	7	14	2	94	41
三和ちびっこ広場前	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
大富美和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市立総合病院	15	20	9	16	6	18	6	15	7	15	2	14	45	98
計	35人		25人		24人		21人		22人		16人		143人	

便別人数							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
1便(8:20~ 8:30)	6	0	4	2	5	0	17
2便(10:05~10:15)	14	16	14	13	10	14	81
3便(10:30~10:40)	2	0	0	0	1	0	3
4便(12:40~12:50)	13	9	6	6	6	2	42
計	35人	25人	24人	21人	22人	16人	143人

ほとんどが大島萩の森から市立総合病院までの往復の利用である。

### くるりん号の登録状況について（R5.9月末日現在）

	字人口	登録者数	割合	性別		年代別									
				男	女	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	
上泉・つつじ平	1,932	126	6.5%	55	71	3	2	5	1	3	15	12	41	44	
上新田	1,319	42	3.2%	16	26	1	2	1	2	2	2	8	13	11	
相川	1,565	66	4.2%	30	36		1	2	1	3	8	11	18	22	
下江留	1,535	60	3.9%	20	40	2	4		2	3	3	8	16	22	
上小杉	1,907	52	2.7%	26	26		2	3		2	6	2	19	18	
西島	264	15	5.7%	4	11						2	2	4	7	
中島	671	27	4.0%	13	14			2			3	4	6	12	
宗高	2,684	79	2.9%	32	47		3	3	1	1	7	6	21	37	
吉永	2,389	87	3.6%	27	60	5	3	2	1	5	7	5	30	29	
飯淵	1,190	45	3.8%	17	28		1		1	2	5	8	16	12	
利右衛門	1,677	57	3.4%	24	33			1	1	2	5	3	24	21	
高新田	2,141	87	4.1%	34	53		6	1	4	8	10	13	26	19	
藤守	1,072	64	6.0%	25	39		2	2	2	5	3	12	21	17	
下小杉	473	30	6.3%	17	13		1	2	1		2	8	11	5	
介護登録		14													
	20,819	851	4.0%	340	497	11	27	24	17	36	78	102	266	276	
				40.6%	59.4%	1.3%	3.2%	2.9%	2.0%	4.3%	9.3%	12.2%	31.8%	33.0%	

・全体的に登録者数が伸び、地域的な偏りがなくなってきた。  
 →くるりん号が大井川地区全体に普及し始めてきた兆しと捉えられる。

・男性より女性の割合が高い。

・年代別では60歳以上が77%となっている。

# イ 市内デマンド型乗合タクシーの運行状況について③

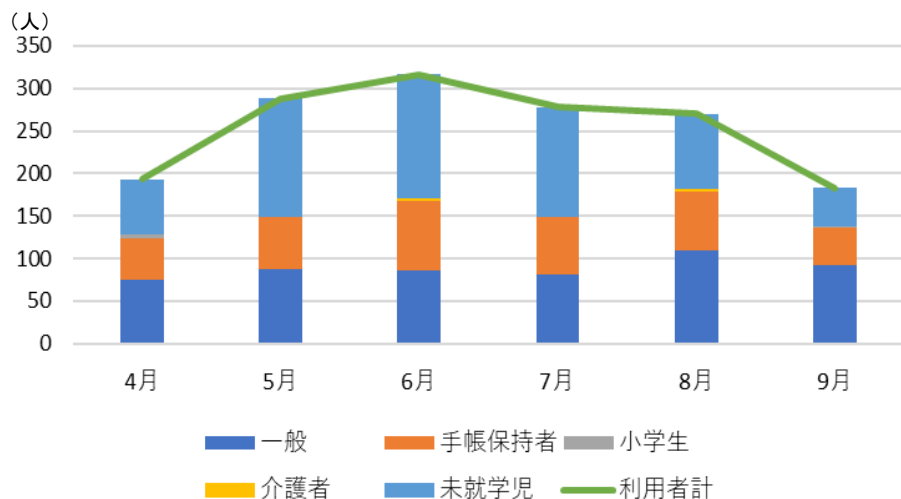
## くるりん号（大井川地区デマンドタクシー）

### 利用状況について

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用者数	一般	75	88	86	82	109	93	533
	手帳保持者	49	61	82	66	70	43	371
	小学生	4	0	0	0	0	2	6
	介護者	0	0	2	0	2	0	4
	未就学児	65	139	146	130	89	45	614
	利用者計	193人	288人	316人	278人	270人	183人	1528人
	R4利用者計	95人	83人	162人	160人	146人	170人	816人

- ・R4からR5にかけて、利用者数は倍増している。
- ・5月～8月の間、利用者数が大幅に増加した。9月はやや落ち着いた。

利用者数の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
運行便数	95便	110便	135便	124便	141便	99便	704便
乗合率	2.03	2.62	2.34	2.24	1.91	1.85	2.17

便別利用人数	加工センター行き	1便	2	2	1	4	6	1	16
		2便	20	32	33	35	26	12	158
3便	21	11	21	12	21	15	101		
4便	6	7	8	5	14	7	47		
5便	12	1	2	5	6	13	39		
6便	11	10	10	7	9	7	54		
7便	9	2	4	0	2	9	26		
8便	12	70	34	8	26	21	171		
9便	0	11	37	64	24	6	142		
計	93人	146人	150人	140人	134人	91人	754人		
つつじ平行き	1便	0	2	3	9	4	1	19	
	2便	36	81	83	63	56	29	348	
	3便	8	5	12	9	15	21	70	
	4便	18	5	11	9	10	9	62	
	5便	10	2	4	1	15	3	35	
	6便	6	2	6	3	5	10	32	
	7便	9	7	12	6	5	4	43	
	8便	13	37	29	33	23	12	147	
	9便	0	1	6	5	3	3	18	
計	100人	142人	166人	138人	136人	92人	774人		

- ・加工センター行きは、2・3便、8・9便が多い。
- ・つつじ平行きは、2～4便・8便が多い。
- 午前中と夕方の便の利用が多くなっている。

# 停留所別乗降者数(令和5年4月1日～9月30日)

No.	停留所	乗車	降車
44	大井川庁舎	514	525
66	宮島	414	409
1	つつじ平	73	72
2	上泉上	9	1
3	上泉第1町内会	1	1
4	上泉公園前	3	1
5	上泉	10	10
6	上泉自治会館	0	1
10	上新田北	20	21
13	東名バス	10	30
14	子安神社前	1	0
15	清流館高校入口	11	11
16	桜井医院前	2	3
18	上新田西	11	16
21	相川	4	11
23	魚金前	5	11
24	相川自治会館前	11	12
26	下江留第1町内会館前	3	0

No.	停留所	乗車	降車
27	おおいがわ薬局前	10	13
28	ケーヨーデイツー前	29	46
29	グランリバー南	62	42
30	下江留中	2	13
31	下江留第3町内会公会堂前	5	5
32	下江留ふれあい公園前	2	2
36	まんさいかん前	13	14
37	大井川ホンダ前	2	0
38	西島自治会館	1	0
40	大井川体育館	1	0
42	中島公会堂前	0	1
45	中川原	13	12
47	岩田クリニック前	6	16
48	大井川福祉センター	6	2
49	上田中	1	0
51	吉永辻	8	4
53	上島	0	4
54	吉田医院前	2	2

No.	停留所	乗車	降車
56	飯淵公会堂前	14	7
58	飯淵	2	0
63	港湾会館前	0	1
64	六軒屋	1	1
67	吉永第2公会堂前	77	78
68	高新田	9	9
70	鶴巻団地	62	51
72	平松	14	4
74	平松口	24	6
77	藤守第1町内会館前	4	2
78	藤守自治会館	17	8
80	下藤分園前	1	1
82	下小杉	2	2
83	天満宮前	1	1
84	横山医院前	35	44
86	水産加工センター	0	2
	計	1,528	1,528

# イ 市内デマンド型乗合タクシーの運行状況について③

## くるりん号（大井川地区デマンドタクシー）

### 実利用者内訳(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

	実利用者	割合	利用回数	割合
中島	1	1.1%	1	0.1%
飯淵	4	4.4%	26	1.7%
利右衛門	1	1.1%	1	0.1%
吉永	22	24.2%	995	65.1%
高新田	10	11.0%	173	11.3%
宗高	3	3.3%	3	0.2%
上小杉	1	1.1%	16	1.0%
藤守	8	8.8%	38	2.5%
下小杉	3	3.3%	6	0.4%
相川	8	8.8%	37	2.4%
西島	2	2.2%	3	0.2%
上泉・つっし平	19	20.9%	171	11.2%
下江留	3	3.3%	7	0.5%
上新田	4	4.4%	43	2.8%
事業者	2	2.2%	8	0.5%
	91	100%	1,528	100%

男	女
	1
1	3
1	
7	15
4	6
1	2
1	
	8
1	2
1	7
	2
6	13
1	2
2	2
26	63
28.6%	69.2%

10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	その他
						1			
					1	1	1	1	
								1	
5		1	1				7	8	
	1	1					3	5	
					1	1		1	
									1
		1				1	4	2	
						1	2		
					1		3	4	
					1		1		
1						2	3	13	
								3	
							3	1	
									2
6	1	3	1	0	4	7	27	40	2
6.6%	1.1%	3.3%	1.1%	0.0%	4.4%	7.7%	29.7%	44.0%	2.2%

# イ 市内デマンド型乗合タクシーの運行状況について③

## くるりん号（大井川地区デマンドタクシー）

### 大井川地区の公共交通の利用状況

利用者数	くるりん号	焼津大島線 大井川地区のみ	大井川焼津線		旧大井川 西部循環線
	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和3年度	令和3年度
4月	193人	1,591人	1,299人	1,386人	808人
5月	288人	1,748人	1,282人	1,406人	605人
6月	316人	1,613人	1,398人	1,460人	856人
7月	278人	1,677人	1,364人	1,424人	665人
8月	270人	1,603人	1,208人	1,271人	507人
9月	183人	1,602人	1,313人	1,302人	617人
計	1,528人	9,834人	7,864人	8,249人	4,058人
	(R4.4~R4.9 816人)	(5,668人)	(8,501人)		
	<b>令和5年度 19,226人</b> (R4.4月~9月 14,985人)		<b>令和3年度 12,307人</b>		

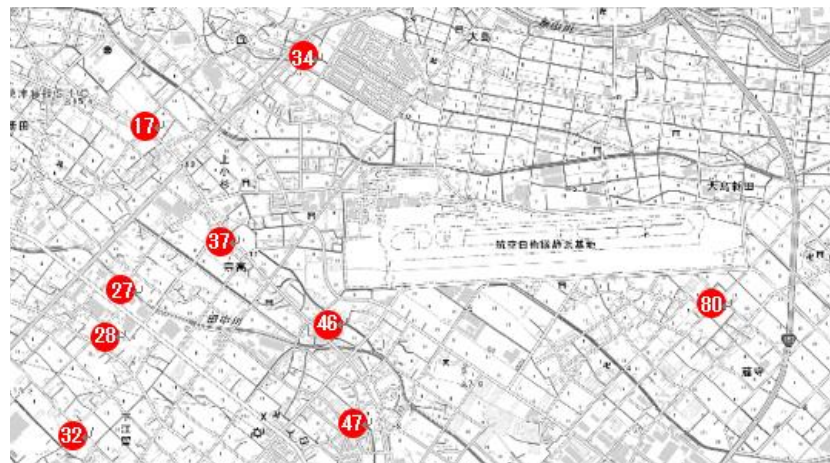


# くるりん号の利用促進策について

地域に親しまれるよう  
キャラクターデザインを決定しました



乗降場所を13か所追加しました

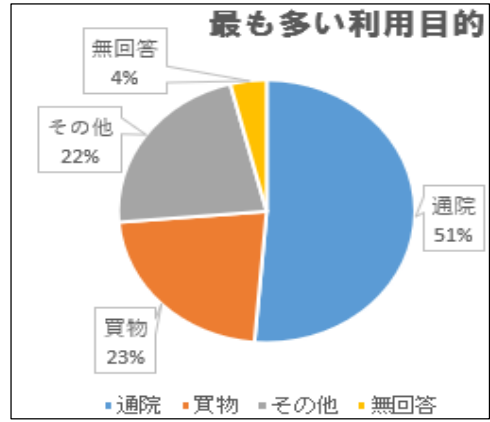
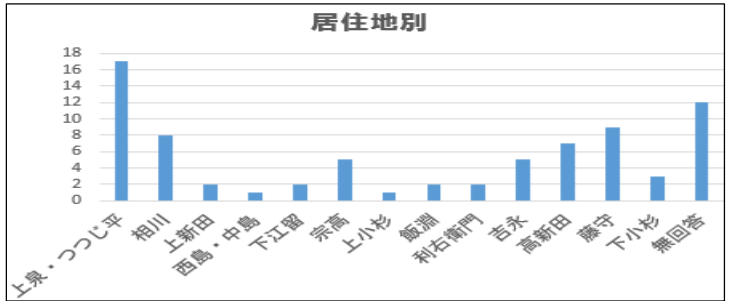
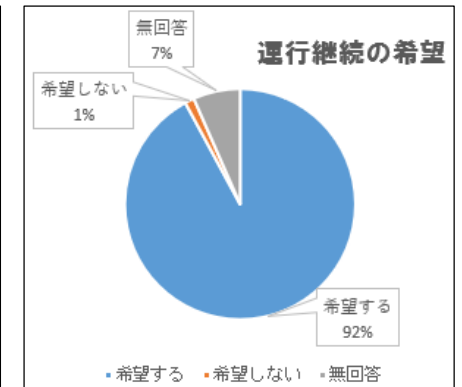
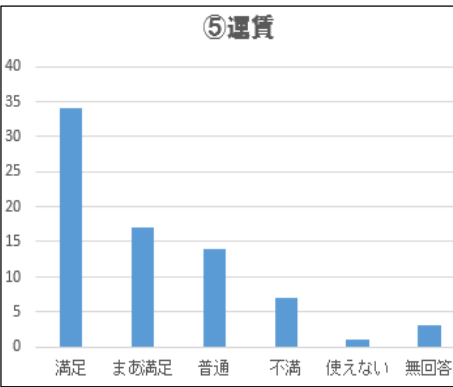
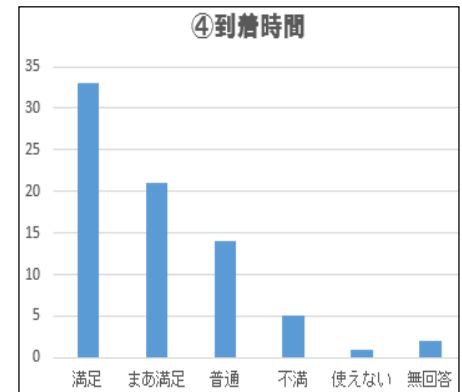
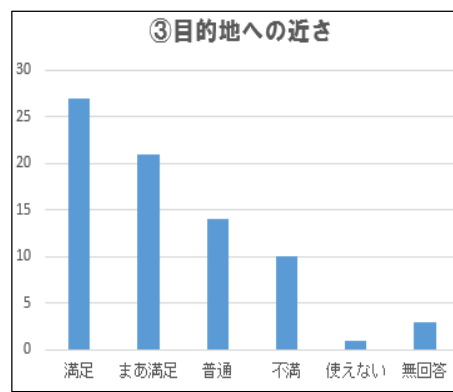
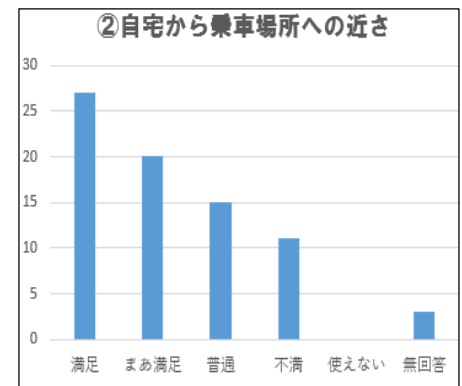
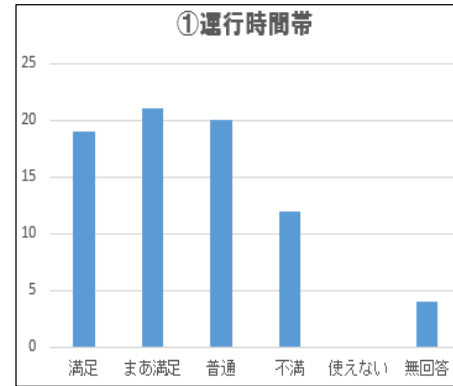
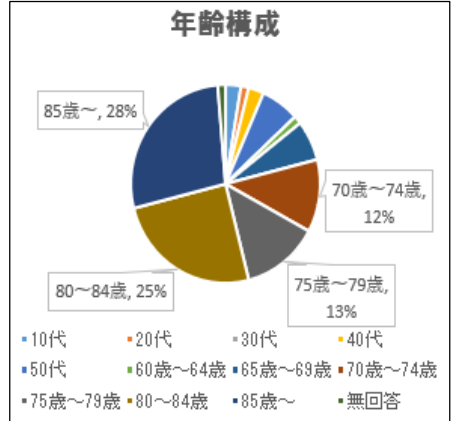
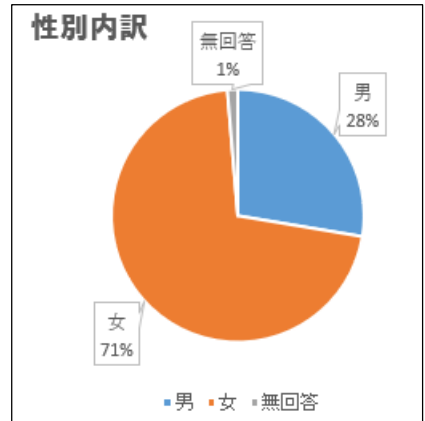


R5.7～ 乗降者数

No.	停留所	乗車	降車
17	かしはる前		
27	おおいがわ薬局前	10	13
28	ケーヨーデイツー前	29	46
32	下江留ふれあい公園前	2	2
34	大久保医院前		
37	大井川ホンダ前	2	0
46	大井川郵便局前		
47	岩田クリニック前	6	16
54	吉田医院前	2	2
62	港が見える丘防災広場前		
71	高新田中央防災広場前		
73	高新田東地区防災センター前		
80	下藤分園前	1	1

# くるりん号利用者アンケートの概要

対象: 実利用者(R4~R5) 114名    回答: 76名 (回収率67%)



## (1) 報告事項

- ア 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- イ 市内デマンド型乗合タクシーの利用状況について
- ウ **第3回焼津市地域交通大井川分科会の開催について**
- エ 道路運送法の改正について

## 大井川分科会での質疑応答、意見

### 市内バス路線の利用状況について

○焼津循環線は前年度に比べて利用者数が回復しているとのことだが、コロナ前と比べてどうか。

⇒令和元年度と比較すると令和4年度は2割減となっており、生活様式の変化もあって完全には戻っていない。

○大井川焼津線の経路変更に伴い、くるりん号を利用してグランリバーへ行くようになった方が見られる。今後も大井川焼津線の変更はあるか。

⇒大井川地区の再編は大井川西部循環線の廃止だけでなく、くるりん号・焼津大島線・経路変更後の状況から、見直しを検討していく。

### くるりん号の利用状況・本格運行への判断評価について

『改善策は必要であるものの、分科会として本格運行できるものと評価する』  
とのご意見をいただいた。  
意見の内容は次頁に示すとおり。

○社会福祉協議会では、生活支援コーディネーターや自治会などと協力して、くるりん号の体験乗車会を実施した。予約や乗降場所を自分で確認できるよう指導している。今後も、買い物や食事に行くツアーに取り組んでいきたい。

⇒市も連携し、登録者数の改善策として実施していく。

○利用者数はB評価であるものの、去年の10月から先月までの1年間で見れば達成できている。他も3項目は目標を超えて達成しており、本格運行評価をしてよいと考える

○マスコミを活用して、体験乗車会などの取組を広くPRしたらどうか。

○デマンドタクシーも自主運行バスも路線バスも利用できるようなPRをしたらどうか。

○男性の外出を支援するようPRをしてはどうか。

⇒ニュースリリースにより情報発信、わかりやすい乗り継ぎ案内、男性の登録拡大に向けたPRを、改善策として実施していく。

○前日予約のつもりだったが、前日が祝日で予約ができなかったので、パンフレットに記載があると良い。乗降場所すべてに標柱や掲示があると良い。

⇒日・祝日に予約ができない旨はパンフレットに記載する。乗降場所については、かわら版であらためて地域の皆様にお知らせを行う。

○運行事業者として、一般のタクシー利用者に対してくるりん号が使える場合は利用を薦めていく。

## **(1) 報告事項**

- ア 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- イ 市内デマンド型乗合タクシーの利用状況について
- ウ 第3回焼津市地域交通大井川分科会の開催について
- エ **道路運送法の改正について**



## 道路運送法の改正【令和5年10月1日施行】

### 【旧】

(一般乗合旅客自動車運送事業の運賃及び料金)

#### 第九条

4 一般乗合旅客自動車運送事業者が、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図るために乗合旅客の運送を行う場合において、国土交通省令で定めるところにより、当該運送に係る運賃等について地方公共団体、一般乗合旅客自動車運送事業者、住民その他の国土交通省令で定める関係者間の協議が調つたときは、当該一般乗合旅客自動車運送事業者は、第一項及び前項の規定にかかわらず、あらかじめ、その旨を国土交通大臣に届け出ることをもって足りる。これを変更しようとするときも同様とする。

### 【新】

(一般乗合旅客自動車運送事業の運賃及び料金)

#### 第九条

運賃を協議するための協議会を新たに設置・・・構成員は以下4者

4 一般乗合旅客自動車運送事業者は、次に掲げる者を構成員とする協議会において、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活のための旅客の運送を確保する必要がある路線又は営業区域)以下この項において「路線等」という。)に係る運賃等について協議が調つたときは、第一項及び前項の規定にかかわらず、当該協議が調つた事項を国土交通大臣に届け出ることにより、当該運賃等を定めることができる。当該協議会において当該運賃等の変更について協議が調つたときも、同様とする。

一 当該路線等をその区域に含む市町村(特別区を含む。以下同じ。)又は都道府県

二 当該運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業者

三 当該路線等を管轄する地方運輸局長

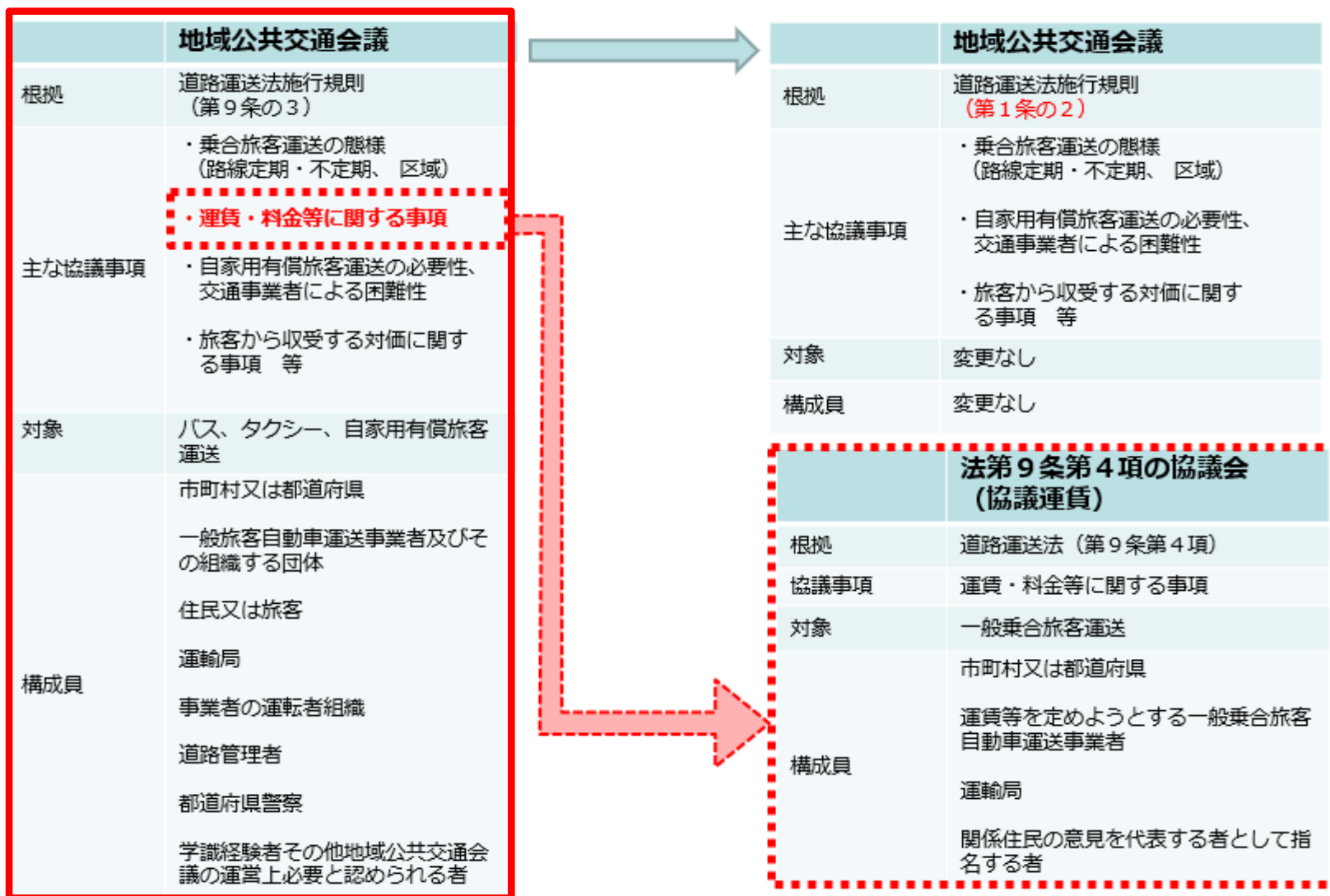
四 第一号に規定する市町村の長又は同号に規定する都道府県の知事が関係住民の意見を代表する者として指名する者

当該乗合事業者のみが参加

5 前項第一号に掲げる者は、同項の協議をするときは、あらかじめ、公聴会の開催その他の住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない。

公聴会の開催等が義務付け

## 改正後の地域公共交通会議と運賃に関する協議会



## 工 道路運送法の改正について

### 法第9条第4項の協議会（協議運賃）

根拠	道路運送法（第9条第4項）
設置目的	従来「地域公共交通会議」にて協議されていた協議運賃について、今般の法改正の趣旨を踏まえ、独占禁止法に抵触しない形で協議を行うために設置する。
協議事項	地域における需要に応じ当該地域の住民の生活のための旅客の運送を確保する必要がある路線又は営業区域に係る運賃等について協議する。
対象	一般乗合旅客運送
構成員	<p>市町村又は都道府県</p> <p>運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業者</p> <p>運輸局</p> <p>関係住民の意見を代表する者として指名する者</p>

焼津市

該当する運行事業者

中部運輸局静岡運輸支局

焼津市自治会連合会

さわやかクラブやいづ連合会

焼津市民生委員児童委員協議会

## (2) 協議事項

ア デマンドタクシーの本格運行への判断評価について

(大井川地区、大島・三和地区)

イ 焼津市交流型グリスロ実験について

## 今後の運行について

- ・本格運行開始への判断を行うための評価基準を定め、令和5年9月末までの利用状況で本格運行とするかどうかの判断を行う。

○実証実験期間 . . . . 令和4年4月～令和6年3月末

○運行の評価 . . . . 令和5年9月末までの実績で判断

評価基準の達成状況によって

- ・本格運行への移行
- ・試験運行の継続
- ・廃止の検討

## 今後のスケジュール (案)

➡は試験運行継続または廃止の検討の場合

	令和5年度												令和6年度			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
評価基準の設定		● 設定					● 評価							● 評価		
評価対象運行期間	令和4年4月～						公共交通会議						公共交通会議			
試験運行	➡															
改善策の実施				➡												
道路運送法許可手続									➡							
運行準備・周知								➡								
本格運行													➡			
試験運行継続													➡			
廃止の検討													➡			



**大井川地区デマンドタクシー 本格運行への判断評価**

評価の視点	評価指標	評価基準	R5.9月末	達成状況	評価
①乗合率	乗合率	1.1人/台以上 (利用人数÷運行回数)	1.87人/台	100%	A
②利用者数	年間延べ利用者数	2,000人以上/年	1,995人/年	99.8%	B
③地域への必要性	高齢者登録数	15%以上 (高齢者登録数÷高齢者人口)	9.6%	64%	C
④利用者満足度	利用者アンケート	44%以上 (5段階評価で4以上の割合)	63.2%	100%	A
⑤地域の主体性	大井川分科会開催数	3回/年以上	3.3回/年	100%	A

- **評価方法** — 各評価基準の達成状況が100%はA評価、90～100%はB評価、90%未満はC評価
- ・C評価が1つ以下で、他がA評価であれば本格運行とする。
  - ・B評価については改善策を講じることでA評価とみなす。
  - ・C評価が2つ以上の場合は、試験運行を継続し、以後利用状況で再評価を行う。
  - ・C評価が3つ以上の場合は、廃止を検討する。

➡ **利用者数の増加と高齢者登録数について改善策を講じ本格運行とする**

大島・三和地区デマンドタクシー **本格運行への判断評価**

評価の視点	評価指標	評価基準	R5.9月末	達成状況	評価
①乗合率	乗合率	1.1人/台以上 (利用人数÷運行回数)	1.38人/台	100%	A
②収支率	収支率	20.47%以上 (運賃収入÷運行経費)	21.8%	100%	A
③費用効率	1人1回あたりの市負担額	1,400円以内 (運行経費-運賃収入)÷利用人数	1,071円	100%	A
④地域への必要性	高齢者登録数	30%以上 (高齢者登録数÷高齢者人口)	4.7%	15.7%	C
⑤利用者満足度	利用者アンケート	44%以上 (5段階評価で4以上の割合)	72.5%	100%	A

- **評価方法** — 各評価基準の達成状況が100%はA評価、90～100%はB評価、90%未満はC評価
- ・C評価が1つ以下で、他がA評価であれば本格運行とする。
  - ・B評価については改善策を講じることでA評価とみなす。
  - ・C評価が2つ以上の場合は、試験運行を継続し、以後利用状況で再評価を行う。
  - ・C評価が3つ以上の場合は、廃止を検討する。

➡ **高齢者登録数について改善策を講じ  
本格運行とする**

## ア デマンドタクシーの本格運行への判断評価について

### 大井川地区の登録状況

大井川地区人口	20,829人	登録者数	851人	登録割合	4.1%
うち高齢者(65歳以上)	6,287人	うち高齢者(65歳以上)	602人	高齢者登録割合	9.6%

### 大島・三和地区の登録状況

大島・三和地区人口	1,625人	登録者数	29人	登録割合	1.8%
うち高齢者(65歳以上)	491人	うち高齢者(65歳以上)	23人	高齢者登録割合	4.7%

### <参考> 焼津IC周辺地域の判断評価時の登録状況(R3.3末)

焼津IC地域対象人口	1,706人	登録者数	292人	登録割合	17.1%
うち高齢者(65歳以上)	500人	うち高齢者(65歳以上)	194人	高齢者登録割合	38.8%

## 改善策について

内容	
自治会やデイサービスでの 乗り方講座・登録受付	自治会や地域の会合、県や市主催の道路や河川の事業説明会に参加し、運行内容や乗り方を説明し、その場で登録受付を行う。 男性に向けたPR、バスとの乗り継ぎの案内の充実。
動画の作成と活用	運行内容を解説する動画を作成し、配信を実施。新たな周知方法として活用する。
かわら版の発行	地域の方への登録と利用の呼びかけ、乗降場所周知をする『かわら版』を作成し、自治会を通して全戸配布で周知を図る。
キャラクターを活用した周知	「くるりん」がデザインされた啓発品によるPRを行う。
各団体との協力依頼	社会福祉協議会や地域の団体と連携し、体験乗車会などの企画・実施と、情報発信を行う。運行事業者による、一般タクシー客への呼びかけ。

## **(2) 協議事項**

**ア** デマンドタクシーの本格運行への判断評価について

(大井川地区、大島・三和地区)

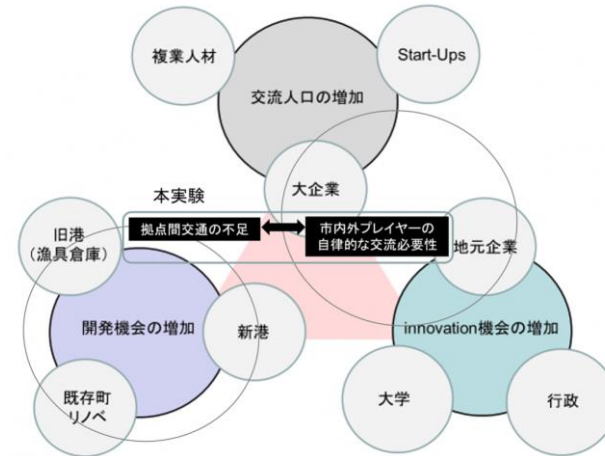
**イ** 焼津市交流型グリスロ実験について

# 焼津市交流型グリスロ実験

焼津の地理的特徴や人材交流によるイノベーションを考えると、以下の課題があり、本事業で解決する



- ①市内拠点交通の欠如  
焼津駅、焼津PORTERSが開業した旧港地区、今後開発が進む新港・小川地区等を、迅速に結ぶ拠点交通がなく、市外客にとって移動が不便で開発効果が発揮されにくい
- ②市外者に魅力が伝わりにくい都市構造  
水産都市・焼津らしい魅力が伝わる直売所等が駅周辺に乏しく市外客に訴求しにくい
- ③市内外ビジネス客の自律的交流によるイノベーションの起爆剤  
市内イノベーションが期待できる状況でビジネス客の相互交流を促す仕掛けの必要性





## 市内外ビジネス客の交流促進を念頭においた、焼津駅南側3キロ圏内が走行エリア



### ■目的

- ・ 中心市街地の交流拠点での市内外ビジネス客の交流促進とイノベーション創出

### ■経路と停留所

- ・ オンデマンド形式（利用者の求める停留所へ都度直行）のライドシェア型
- ・ 中心市街地の半径3キロ圏内に30か所の交流拠点等を停留所として設定

### ■車両

- ・ 6人乗りグリスロ1台

### ■運賃

- ・ 1日乗り放題600円(仮)（市内外客の周遊促進のため乗り放題運賃を採用）

### ■事業実施時期・運行時間

- ・ 2023年12月16日～2024年3月20日（約3カ月間）
- ・ 運休期間：12月29日～1月4日、1月15日～19日（12日間）
- ・ 毎日10時～17時の7時間運行

### ■車両管理

- ・ 運行委託する（株）アンビ・ア焼津営業所で運行管理と車両留置を行う

# 使用車両

昨年度の焼津「つなモビ」実験を踏まえ、6人乗りの大型化かつ貨客混載に適した新造車両を使用



- 製品名：LSV2×3：6人乗りの新造車両（※写真は同型の4人乗り）
- リース先：株式会社モビリティワークス（昨年度の焼津実験で利用）
- 台数：1台
- 最高速度：時速19km
- 走行距離：満充電で80km（充電時間は通常コンセントで8時間）



座席が後ろ向きに反転し、観光地に適した仕様



ステップが荷台になり、貨客混載に適した仕様

# 焼津市LINE×専用アプリ

ご提案：登録者15万人の焼津市LINEをプラットフォームとしたワンストップ配車予約と拠点交流イベントの告知  
【理由①】大半の市民が登録しているため、告知およびグリスロ利用促進の効果が期待できること  
【理由②】「焼津市DX推進計画（P23～24）」より全世代が利用するLINEを基軸としたDX化が現実的であること



焼津市LINEトップページからリンクボタンを押下



専用アプリトップページに遷移。利用者登録等を行う



地図上から目的地の停留所を選んだ上で配車予約する



配車予約完了画面



拠点でのイベント告知画面  
(矢印を押すと詳細表示)